

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取り付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏電・感電及び火災の原因となるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
  - ・コントローラーと1次側配線との接続及び1次側のスイッチ等の配線は、必ず電気工事士有資格者が行ってください。又、事前に電気工事店様と打ち合わせを行ってください。
  - ・コントローラーは、スポット灯付階段専用部品です。純正品以外の照明部品の接続や、他の用途への電源の供給及び併用はしないでください。又、コントローラーを改造・分解等しないでください。
  - ・本製品は、一般住宅用屋内専用の照明部品です。屋外への設置及び他の用途への転用、浴室などの水廻り部や常時湿気や水のかかる場所への設置はしないでください。
  - ・本製品は電気部品です。雨水のかかる場所での保管はおやめください。又、美装作業中に水・洗剤等がかかたりワックスが付着しないようにしてください。
  - ・照明部品の接続・配線には、同梱のコネクタ付接続コードを使用してください。純正品以外の接続コードの使用及びコネクタを使用せずに直結することはおやめください。

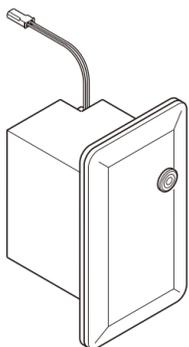
■施工上のお願

- はじめに、開梱したら部品・部材の数量・有無を確認してください。電気部品の初期不良を除き、取り付け施工後の電気部品の損傷・不足等のお申し出には、応じかねますので施工前に必ずご確認ください。
- 本製品の取り付けは、本説明書を熟読の上、手順通りに行ってください。
- 必ず壁には主電源スイッチ(現場手配)を設けてください。
- 本製品(コントローラー・照明部品)は、一般家庭用電源(AC100V)専用です。又、本製品は、日本国内専用ですので、海外での使用はできません。
- コントローラーの定格を超える照明部品との接続はお避けください。(階段用17灯まで)十分な光量が得られない・点灯しないなどのおそれがあります。
- コントローラーのねじの締付けの際は、クラッチ付ドライバーを使用してください。締付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭が飛んだりつぶれたりする場合があります。
- 集成タイプ無塗装階段に使用する場合は、階段施工後、照明部品をいったん取り外し、塗装仕上げ完了後、再度照明部品を取り付けてください。又、照明部品には塗料が付着しないようにしてください。部品表面が浸される場合があります。
- コントローラーや照明部品は、シンナー等の溶剤で拭かないでください。部品表面が浸されたり、変形・変色等の原因となります。
- 施工後の養生等は、ダンボール・ミラーマット等を使用してください。粘着力の強いテープ(ガムテープ・養生テープ等)を長い時間、建具や階段部材・照明部品に直張りしないでください。テープをはがす際、表面材や照明部品を傷めたり、又、テープの粘着剤が表面に付着したまま残ってしまうことがあります。

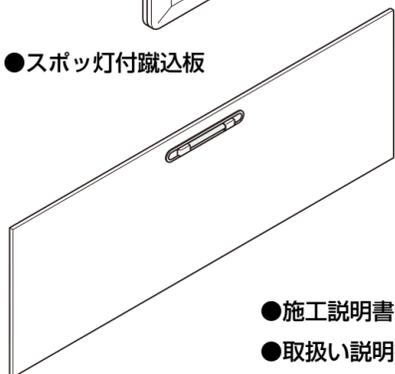
■部品・部材の梱包

■階段部品梱包一覧

●階段専用コントローラー

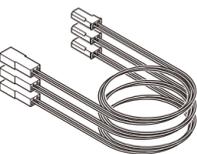


●スポット灯付蹴込板



- 施工説明書
- 取扱い説明書

●接続コードセット



●取付ねじセット

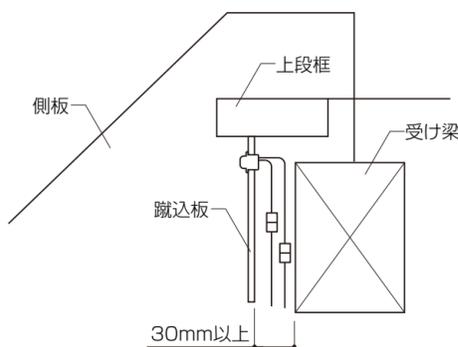


蹴込板入数	接続コードセット
幅900mm / 4枚	600mm×4本、900mm×1本
幅900mm / 5枚	600mm×5本、900mm×1本
幅1200mm / 2枚	600mm×2本、900mm×1本
幅1500・1800mm / 1枚	900mm×1本

■施工上のポイント(階段)

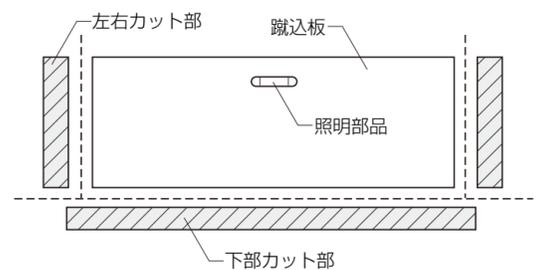
1 階段部材の取り付け

- 別梱包のプレカット階段施工説明書をお読みいただき、蹴込板以外の階段部材(側板・廻り側板・踏板・踊り場・上段框)を取り付けてください。
- ※上段框部の蹴込板裏は、梁とのあいだに30mm以上の配線スペースを設けるよう、取り付け位置を調整してください。



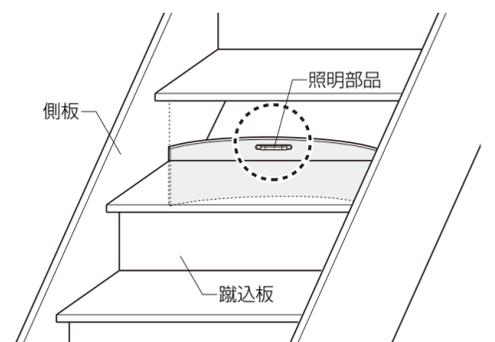
2 蹴込板の切断

- 蹴込板を必要寸法にカットしてください。
- ※蹴込板を必要寸法にカットする際は、左右は均等に、上下は下側をカットしてください。(照明部分の位置がずれないようにしてください。)

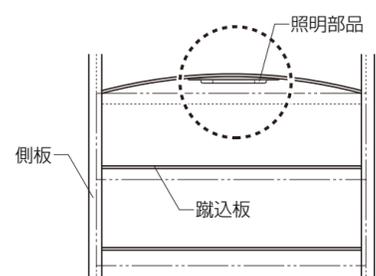
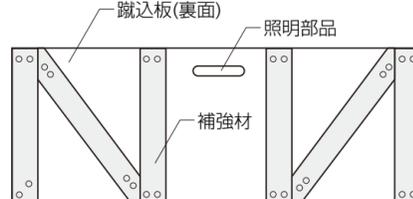


3 蹴込板の取り付け

- 蹴込板を取付ける際は、照明部品が踏板に当たらないようにかわしながら取り付けてください。照明部品が踏板に干渉したまま無理にはめ込むと照明部品が破損するおそれがあります。
- 蹴込板をたわませる場合は、照明部品が踏板に当たらない程度にたわませてください。たわませ過ぎると照明部品が外れるおそれがあります。
- 蹴込板の裏面に当て板(合板)等で補強する場合は、照明部分をかわして取り付けてください。



■当て木(合板)の取付詳細(裏面)



## ■施工上のポイント(階段)

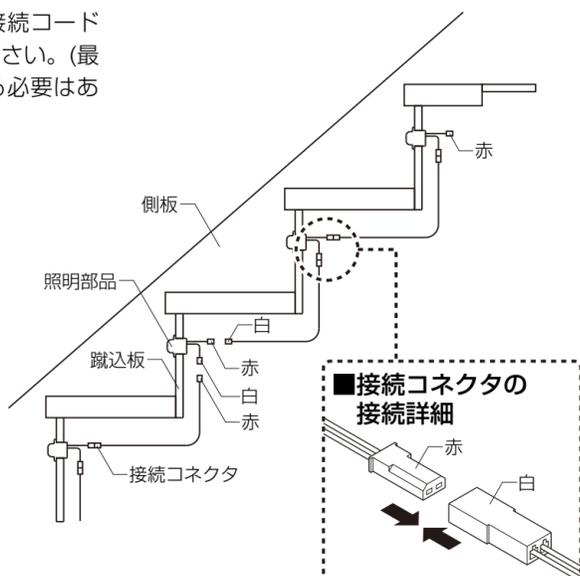
### 4 配線コネクタの接続

●各段の配線用コネクタを同梱の接続コードを用いて上から順に接続してください。(最上段の赤色のコネクタは接続する必要はありません。)

※接続コードは、結んだり、固定しないでください。メンテナンスができなくなります。

※接続コードは、階段踏板により組み合わせてお使いください。

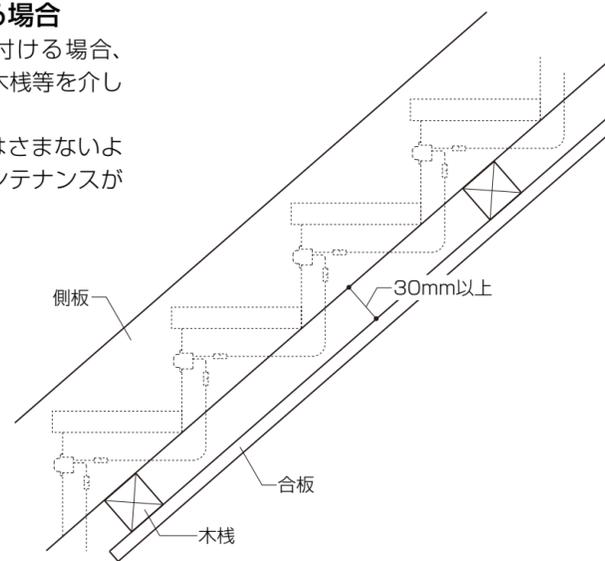
踏 板	600mm
3段廻り	600mm
2段廻り	900mm
踊り場	600mm+900mm



### 5 階段裏に裏板を取付ける場合

●階段裏に裏板(合板等)を取付ける場合、配線スペースを設けるよう木棧等を介して取り付けてください。

※取り付け時は、接続コードをはさまないように注意してください。メンテナンスができなくなります。



## ■施工上のポイント(コントローラー)

### 1 コントローラーの取付け

※電源線の接続には、電気工事士の資格が必要ですので、電気工事店様にご依頼ください。

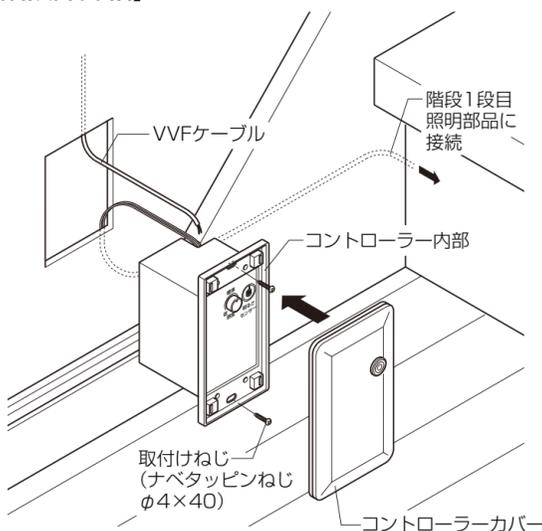
●主電源壁スイッチ(現場手配)を設置し、壁定元位置に取付けたコントローラーに電源線(VVFケーブル：AC100V)を接続してください。

●コントローラーの取付け位置は、階段の1段目付近の壁面に取付けてください。

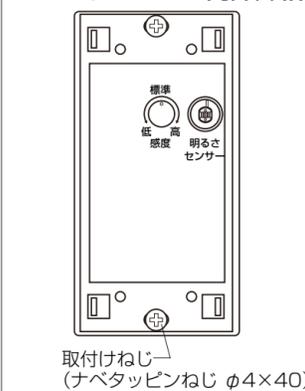
●コントローラーは、同梱のタッピングねじで取り付けてください。

●コントローラーの配線コネクタ接続コードと階段最下段の配線コネクタを接続してください。

## 【階段部詳細】



### ■コントローラー内部詳細



### 2 点灯確認

●通電し、スポット灯が点灯することを確認してください。点灯しない場合は、感度調整つまみを廻して調整してください。

●昼間はセンサーが動いて点灯していないのでセンサーを目隠ししてください。

現 象	考えられる原因	処理
スポット灯がある段(場所)から先が点灯しない。	コネクタの接続不良又は接続コードの断線が考えられます。	点灯する段としない段の接続コードを点検してください。 断線の場合は、部品を発注してください。
スポット灯が1段だけ点灯しない。	スポット灯照明部品の故障が考えられます。	販売店又は当社お客様相談センターにご連絡ください。
上記事項を確認してもスポット灯が全て点灯しない。	コントローラーの故障が考えられます。	販売店又は当社お客様相談センターにご連絡ください。

### 3 引渡し

※引渡し時に、取扱い説明書をお施主様にお渡しください。

## ■照明部品の取外し

※照明部品のメンテナンスや集成タイプ無塗装階段を現場塗装する際は、以下の通り部品の取替え・取外しを行ってください。

- ①ビスキャップをマイナスドライバー等で外します。
  - ②取付けねじをプラスドライバーで外します。
  - ③照明部品を前方へ引き出し、接続コネクタを外します。(部品を外す際は、無理に引っ張ると途中でコネクタが抜けてしまいますのでご注意ください。)外したコネクタは、取付け穴から抜け落ちないように、蹴込板の表面にセロハンテープで仮止めしてください。
  - ④新しい照明部品を取外した時とは、逆の手順で元の通りに納めます。
- ※集成タイプ無塗装階段を現場で塗装する場合は、階段を組み立てる前に照明部品をいったん取外し、蹴込板の塗装を行ってから照明部品を取り付けて、階段を組み立ててください。

